



日本は何位？ ～ The Global Gender Gap Report 2019 より

2019年12月、世界経済フォーラムが、各国における男女格差の度合いを示す「ジェンダー・ギャップ指数2019」を発表しました。この指数は、経済、教育、健康、政治の4つの分野から作成されています。

さて、この指数における世界ランキング、前回の日本の順位は149カ国中110位でしたが、2019年は153カ国中121位と史上最低の順位となりました。各分野における順位は次のとおりです。

経済分野115位、教育分野91位、健康分野40位、政治分野144位

経済分野では、収入面、管理職ポスト、専門・技術職の男女格差が大きいことが影響し、政治分野では国会議員の男女比、女性首相の在任期間がないこと

が影響しています。教育・健康分野では他の多くの国も同水準に達しているため全体的に差が小さい状況です。

上位国および主な近隣国の上位

順位	国名	順位	国名
1	アイスランド	106	中国
2	ノルウェー	108	韓国
3	フィンランド	121	日本

それでは世界から名寄市に目を向けてみましょう。

政治分野における女性の参画拡大は、多様な民意の反映のため、きわめて重要といわれています。

名寄市議会は議員定数18人のうち女性議員は4人と女性議員の比率は22.2%となっており、衆議院の女性議員比率10.1%、参議院の女性議員比率22.9%、

北海道議会の女性議員比率13.3%という国・道の状況と比較してみると、先進的な状況であるといえます。(参考数値:内閣府男女共同参画局作成 女性の政治参画マップ2019より)

男女共同参画社会の実現のために、第2次名寄市男女共同参画推進計画においても、あらゆる分野における男女共同参画社会の推進を基本目標としております。市民の皆さまが関わる各種団体やさまざまな活動におかれましても、男女が共に参画するという心がけをお願いします。

問い合わせ

企画課

男女共同参画担当(名寄庁舎3階)

☎01654③2111(内線3313)

✉ny-mwkyodo@city.nayoro.lg.jp

「解約保証」のはずが... 定期購入トラブルに注意!

名寄市 消費生活センター通信

問い合わせ 消費生活センター ☎01654②3575



インターネット通販で、「初回300円、〇日間解約保証」と表示されたダイエットサプリメントを注文した。効果を感じられなかったので、解約保証期間内に解約を申し出ると、「4カ月以上の定期購入が条件の契約になっているので、解約には4カ月後に連絡が必要」と言われた。「〇日間解約保証のはずだ」と言うと、「その場合は通常価格1万5,000円の支払いが必要」との回答だった。そのような規約はページのかなり下部まで見ないと分からなかった。(60代男性)



- ◆商品を購入する際には、目立つように表示されている「初回300円」「初回実質0円(送料のみ)」といった価格などだけでなく、定期購入が条件になっていないか、定期購入の場合の継続期間や支払うことになる総額等、契約内容をよく確認しましょう。
- ◆継続期間が定められていない場合でも、解約に当たって「次回発送日の〇日前までに申し出が必要」のように申請期間に制限がある、通常価格を支払う必要があるなど、条件が定められているケースがみられます。解約・返品可否や条件をしっかりと確認しましょう。



困ったときは消費生活センターに相談ください。